

1・24・2010

吳東潤(Dongyoon Oh)

弟と共に過ごした冬休み

僕の弟は韓国で21歳の大学生ですが、この冬休み前にアメリカに来た事がなかった。そして、僕はカルテックで四年生だから、冬休みに弟とカリフォルニアで旅行したかった。僕はお金が多くなったので、弟の飛行機チケットを買いました。幸いに僕が夏休みでカルテックのラボで研究をしたので給料を12月にもらった。弟が来る前に旅行計画を立てた。仕事が多くなかったけど、ホテルを予約をしなければなかった。

弟はロサンゼルス空港に12月18日に到着した。僕は空港へ運転して行った。ターミナルを見損ねたから、すこし遅れた。弟に会った時はほんとうに嬉しかった。僕たちは先にロサンゼルスに食べに行った。弟が長時間飛行のため消化不良になったので、韓国食堂で食べた。

月曜日にサンデエゴにいっしょに行った。サンデエゴでクリスチャンカンファレンスがあつて、3日間過ごした。その後で、サンフランシスコに飛行機で行った。そこで弟の友達に会って、いっしょに美術館とノースビチを見ました。クリスマスには雨が降って、商店がしまっていたので、ホテルで映画を見ました。次の日にはクリスマスショッピングに行きました。色々な商店が割引したので、安い衣服が多いし、よかった。

12月26日にロサンゼルスへ帰って、次の日にヴェニスビーチとハリウッドへ行った。28日は朝6時に起きて、車でカルテックを出た。グランドキャニオンへ運転して行くために、早く出なければならなかった。2時にアリゾナのインーアナーアウトでハンバーガーを買って食べた。運転が長すぎるから弟が3時間ほど運転した。弟は国際運転免許を持って、運転をよくしたので、僕は寝る事ができた。

5時にグランドキャニオンに到着しました。まだ日が落ちてなくて、景色を見られました。ほんとうにそうれい、大きくて静かな所でした。僕は弟と多くの写真を撮りました。じきに日が落ちたのでグランドキャニオンを出て、ラスベガスに向って行った。ラスベガスから30日に帰った。

冬休みは弟といっしょに色々な所へ旅行に行けたので、楽しかった。

日本人との会話

私はかじろうさゆりさんと話しました。かじろうさんは大学二年生です。明治大学で異文化教育を勉強します。今千葉に住んでいます。かじろうさんのアルバイトはウェイトレス。結婚式とパーティーの時に働きます。

会話の後で、カルテックの三年生とツアーをしました。カルテックのキャンパスを見ました。それから、日本人といっしょにオールドバサデナに行きました。バスで行きました。みんなは買い物をしました。私とこやなぎさんといとーさんはアイスクリームを食べました。そして、みんなはチーズケーキファクトリーで晩ごはんを食べました。おいしかったです。

かじろうさんはボーイフレンドがいます。かじろうさんのボーイフレンドはかんこく人です。かじろうさんと同じ大学で勉強しました。でも、今ボーイフレンドはかん国のマリンです。かじろうさんはちょっとかんこく語を話します。そして、かん国のテレビドラマが大好きです。いつもボーイフレンドといっしょに見ます。

かじろうさんはアメリカに四週間います。三週間前にアメリカに来ました。来週日本へ帰ります。アパートに住んでいます。サンタモニカとロスとハリウッドに行きました。そして、カリフォルニア大学ロサンゼルス校と南カリフォルニア大学でサーベイをしました。かじろうさんはディズニーランドに行きたい。でも、ディズニーランドは遠いですから、ユニバーサルスタジオに行きました。かじろうさんはアメリカの食べ物が好きです。ハンバーガーとサンドイッチが好きです。安いし、おいしいし、大きいからです。

かじろうさんのしゅみはスポーツとカメラです。ボクシングと空手が好きです。いつもテレビでボクシング試合を見ます。私も空手が好きです。大学の前に、私は九年間空手をしました。かじろうさんはたくさんしゃしんをとります。今、キャノンのカメラを持っています。でも、DSのカメラを買いたい。

日本人との会話はとても楽しかったです。かじろうさんはとてもおもしろい人ですから。

私の冬休み

私の冬休みは十二月十一日に始まりました。私は数ヶ月間私の家族を見たことがなかったのので、家に帰ってよかった。その日曜日は私のおじいさんの誕生日でした。今年おじいさんは八十一になった。我々はナーシングホームでおじいさんを訪れました。母はおじいさんのためにプディングを持って行きました。おじいさんはよく見えました。

最初の週に私は毎日午後九時に寝ました。カルテックで私の最後の週の間毎日四時に寝たので、それは変だった。冬休みの最初の週の間私の兄弟は学校に行きました。そして、母は仕事に行きました。だから、私は日中家に一人でした。それは静かだし、楽しかった。テレビとアニメを見ました。

私の父はアイオワ州に住んでいます。父と母はまだ結婚していますが、でも父の仕事はアイオワ州です。父はクリスマスのために家に帰ることが出来ました。父は二十三日の夜に到着しました。翌日私と父と弟は母のプレゼントのために買いに行きました、でも私達は母に何をクリスマスの購入するか知らなかった。そこで、道具一式を母に買いました。

その夜に母はハムを作りました。それはおいしかった。後で、我々はテレビを見ました。その後で、零時に我々はクリスマスプレゼントを開けました。私はtシャツや本をもらいました。妹はおもちゃの車をもらいました。一番下の妹は化粧をもらいました。そして、弟はレゴをもらった。私は父にシガーを上げました。母は道具一式が好きだった。それは母の道具一式を持つのは二回目だったので、母は笑った。プレゼントを開けた後に私は寝ました。

私の家族は動物が大好きです。例えば、私は「クリスマスに子猫がほしい」と母に言いました。二人の妹も子猫がほしかった。妹と私は子猫を得ることについて冗談を言っていました。十二月二十九日に私と二人の妹は子猫を見るためにペット屋へ行きました。ペット屋で私は黒い子猫をみました。その子猫はとってもかわいかった。妹は両親に話しました。そして、翌日母は子猫を買いました。子猫の名前はジーナです。私は大学へ戻るまで、子猫は私の部屋に住んでいました。三日後、私はカルテックへ帰りました。

去年の夏、私のおばさんとおじさんはラスベガスに行きました。その二人は金持ちですし、賭けが大好きですし、カジノでたくさんお金を費やしました。多分このような理由から、この冬の時、おばさんとおじさんはカジノから招待状と宿泊招待券をもらいました。だから、この冬休に私は家族とラスベガスに行きました。

期末試験が終わった後、私は飛行機でラスベガスに行きました。ラスベガス空港でウィスコンシンから来た家族のみんなに会いました。そして、ホテルへ行きました。私たちはウインと言うホテルに宿泊しました。そのホテルはすごく高級なホテルでしたので、私はほんとにびっくりしました。ホテルは五十階ぐらいの立派な建物でした。一階のホールはすごく大きいカジノでした。そのカジノで賭けていた人たちは、みんな綺麗な服を着て、大金持ちそうでした。「そんなホテルの宿泊招待券か？あの二人ここでいくら費やしたかな？」と思いました。

私は去年五月に二十一歳になりましたから、徒弟と一緒に初めて賭けをやってみました。おばさんは私たちに色々賭けのルールを教えて、百米ドルくれました。それから、私たちはブラックジャックをやってみました。初めてカードテーブルに座った時、ほんとに緊張しました。そして、最小限のかけ金は十五ドルですから、私たちはすぐお金を全部負けました。「ええ？！百ドルすぐ掻き消えました！賭けはやっぱり怖いですね！」私はそう思いました。

お金がもうないから、ホテルのクラブに行きました。おばさんが招待状を持つてるVIPだったから、クラブに入るのは無料でした。クラブの中で色々な人がダンスして、お酒を飲んでいました。私たちもちよつとビールを飲んでみました。ビールは思ったより不味い。どうして日本人はそんなビールが好きですかほんとに分らないですね。

ラスベガスに二日間泊まりました。それから、ウィスコンシンの家に帰りました。ラスベガスはほんとに面白い所です。できれば、私はもう一度行きたい。

私の冬休み

ウ スデフン (Stephen Wu)

2010の中に、私の生活は大変変わりました。その説明は以下です。最初はいつもひまでした。研究生の大事な試験も終わって、クラスはたくさんありませんから、つまらないと思いました。でも、本当は色々な研究があるし、絶対につまらなくありませんでした。ただ、私はモチベーションがありませんでした。勉強や研究の事を考えたくありませんでした。毎日、とても眠いです。それから、ちょっと変な事がありました。私のアドバイザーはいつもとても優しい方です。だから、私はモチベーションがなくても大丈夫です。でも、ある日、先生はどっと私に合うし事をさせたいと言いました。そして、いろいろなプロジェクトを紹介しました。その後で、私の忙しい生活が始まりました。

研究はたくさんあって、ずっと図書館やオフィスで仕事をしています。忙しすぎるし、私は何の為にそんなに頑張っているのかぜんぜん分かりませんでした。時間は速くて、もうクリスマスです。友達は私と一緒にスノーボードをしようと招待しました。ずっと忙しいが、多分ちょっと休んでもいいと思ったし、そのイベントに参加しました。ロスに近いビッグベアーへ行きました。ビッグベアーは英語で大きい熊です。でも、その山ではぜんぜん熊をみたことはありません。どうしてこんな変な名前があるのか分かりませんが、そこはすごくきれいな所です。雪が降った後で、もっときれいになりました。光と白い雪で、緑の山は白くなりました。立派な絵みたいです。今度のイベントは三日だし、住んでいる所を探さなければ行けません。でも、クリスマスだから、誰でも旅行に行くはずです。だから、住む所を探す事はとても難しいです。幸いに、私の友達は最高な人だから、やすくて、きれいなハウスを見つけられました。そのハウスに着いた時、皆本当に嬉しかったです。

第一日目は夜に着きました。そして、すぐ一緒に晩ご飯を準備しました。その夜、しゃぶしゃぶを食べました。準備しやすいだから。食べた後で、みなクリスマスソングをうたいました。それから、とても疲れたし、速く寝ました。第二日目は早く起きて、朝ご飯を食べて、すぐスノーボードに行きました。それは私の初めてのスノーボードです。すごく興奮したが、山のトップに着いた後、本当に怖いと思いました。でも、いい教練がいるし、もう怖くなくなりました。最後に、スノーボードができるようになって、皆楽しく遊びました。第三日目は、早く起きて、ハウスを掃除しました。そして、皆自分の家に楽しく帰りました。

そのイベントの後で、私は頑張って研究するのはいいけど、ちょっと休むのも大切だと言う事がちゃんと分かりました。よく意味のある冬休みだと思います。

二月二十八日

Xinlin Yu

私の冬休み

私はたくさん物事を習ったので、私の冬休みは楽しくて、愉快でした。

私は家まで飛行機で帰りました。わたしの家はテキサスヒューストンです。トリップは七時間で、LAXまで バスと電車で 行きました。

一週間寝たり、食べたり、テレビを見たり、インターネットをしたりしました。カリフォルニア工科大学ではテレビを見ませんでした。私はドクタークインメディシンウーマンを見ました。そのテレビショーは十九世紀に女医が生活のお話しをするのでした。彼女は山の男と恋するし、アメリカのフロンティアを助け守ります。私の若年はテレビショーが大好きです。

二週から三週目は、私はたくさん編み包みを鉤針編みでしました。私は株式会社スタジオジブリのトトロとソニックザヘッジホッグと任天堂のポケモンのブラッキーを作りました。みなさんは可愛いと言いました。

私の従兄弟のアタシンチがたずねて来ました。私の従兄弟はアメリカで勉強しに来ました。彼は初年度の大学院生です。私と従兄弟と友達に映画を見ました。私達は三つの映画を見たから 映画は高くつきました。映画は黒鳥とナルニアの歴代氏 明け方トレッドエーとトロンでした。黒鳥は恐怖映画なので 私は黒鳥が大好きです。私もポートマンナタリーが大好きです。折り悪く、トロンは余り面白くないです。お話はジェネリックだし、終決はふつうのハリウッドのエンディングです。運よく、とくしゅこうかは眩いです。取り分けて数々エルイーディーとエルイーディーをえきました。

クリスマスイヴ、私の両親は私達の家で大学のクラスメイトをまねきました。五層のディップを火を通しました。皆は五層のディップが好きです。パーティに私は任天堂ウィーゲームズをしました。例えば、大乱闘スマッシュブラザーズエックスとウィースポーツです。もう、私は五時間もプレイしたので 大乱闘スマッシュブラザーズエックスが上手です。

年の瀬に、私はカリフォルニア工科大学に帰りました。新年、私と友達にバラのボウルパレードを見ました。楽しかったです。

冬休みに色々な事をしましたよ。